

坂井市地球温暖化防止実行計画

(事務事業編)

～美しい自然と共生するまちづくり～

令和6年4月
(令和7年1月改訂)

坂井市

目 次

1. 計画の基本的な考え方
2. 温室効果ガスの排出状況
3. 温室効果ガスの削減目標
4. 目標達成に向けた取組
5. 計画の推進体制等

1. 基本的な考え方

(1) 改定の背景

平成27年(2015年)のCOP21で採択されたパリ協定以降、気候変動への対応や脱炭素化の動きが世界的に広まっています。

このような中、国は令和2年(2020年)10月に、2050年(令和32年)までに温室効果ガス排出を実質ゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を表明するとともに、令和3年(2021年)4月に、2030年度(令和12年度)の温室効果ガスの削減目標を2013年度(平成25年度)比46%削減することとし、さらに50%の高みに向けて挑戦を続けていく旨が公表されました。

また、坂井市は、令和3年3月に「第二次坂井市環境基本計画」の策定及び「ゼロカーボンシティ宣言」を行うとともに、令和6年3月に策定した「坂井市脱炭素ロードマップ」にて、2030年度までに2013年度比で温室効果ガス排出量を50%削減することを中期目標として設定しました。

今回、温室効果ガス排出量の削減目標が28%削減から50%削減へと大幅に見直されたことに伴い、市職員へ削減目標を明確に示し、地球温暖化対策や脱炭素を一層推進するため、地球温暖化防止実行計画(事務事業編)を見直すことといたしました。

(2) 目的

坂井市地球温暖化防止実行計画(事務事業編)(以下「坂井市事務事業編」という。)は、地球温暖化対策の推進に関する法律(以下「地球温暖化対策推進法」という。)第21条第1項に基づき、国の地球温暖化対策計画に即して、坂井市が実施している事務及び事業に関し、省エネルギー・省資源、廃棄物の減量化などの取組を推進し、温室効果ガスの排出量を削減することを目的とします。

(3) 対象とする温室効果ガス

坂井市事務事業編が対象とする温室効果ガスは、地球温暖化対策推進法第2条第3項第1号に定める「二酸化炭素(CO₂)」とします。

(4) 対象とする事務及び事業

坂井市事務事業編が対象とする事務及び事業の範囲は、坂井市の全ての事務事業とし、出先機関等を含めたすべての組織及び施設を対象とします。

ただし、他者に委託等をして行う事務及び事業は除外することとし、受託者等に対し温室効果ガス排出の抑制等の措置を講ずるよう要請することとします。

(5) 計画期間

令和6年度(2024年度)から令和12年度(2030年度)末までを計画期間とします。

なお、この間においても、行政機構の変更や目標達成状況等にあわせ見直すこととします。

(6) 上位計画及び関連計画との位置付け

坂井市事務事業編は、地球温暖化対策推進法第21条第1項に基づく地方公共団体実行計画(事務事業編)として策定します。また、国の地球温暖化対策計画(2021年改訂)及び第二次坂井市総合計画等に即して策定します。

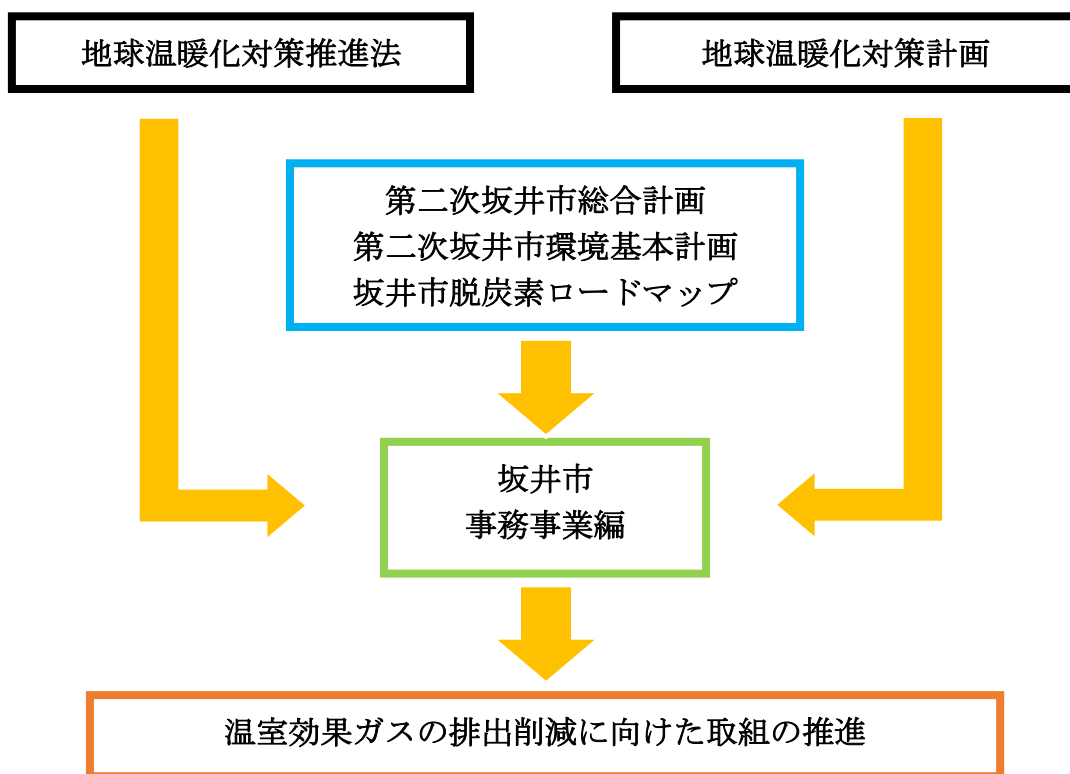


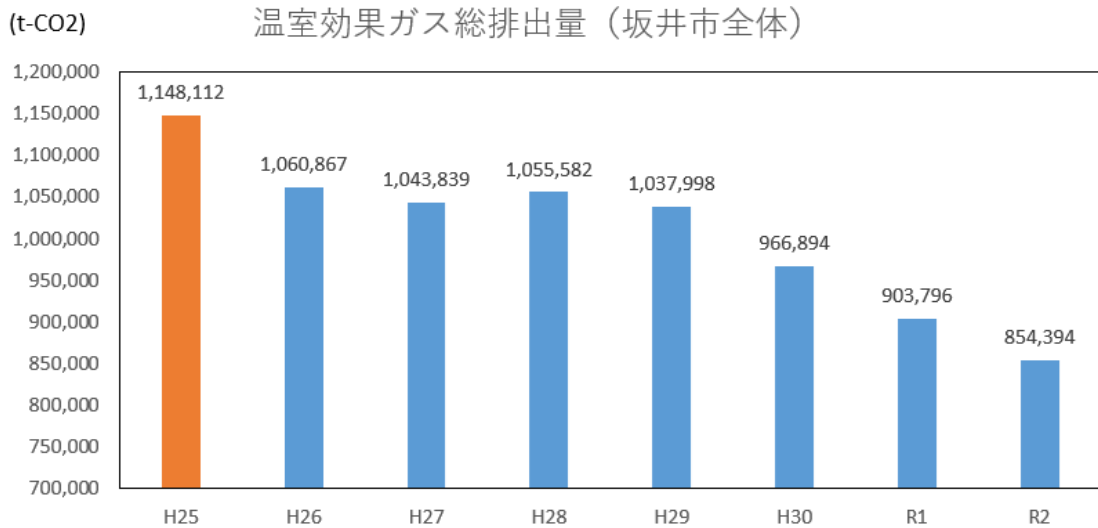
図 坂井市事務事業編の位置付け

■坂井市地球温暖化防止実行計画(事務事業編)策定遍歴

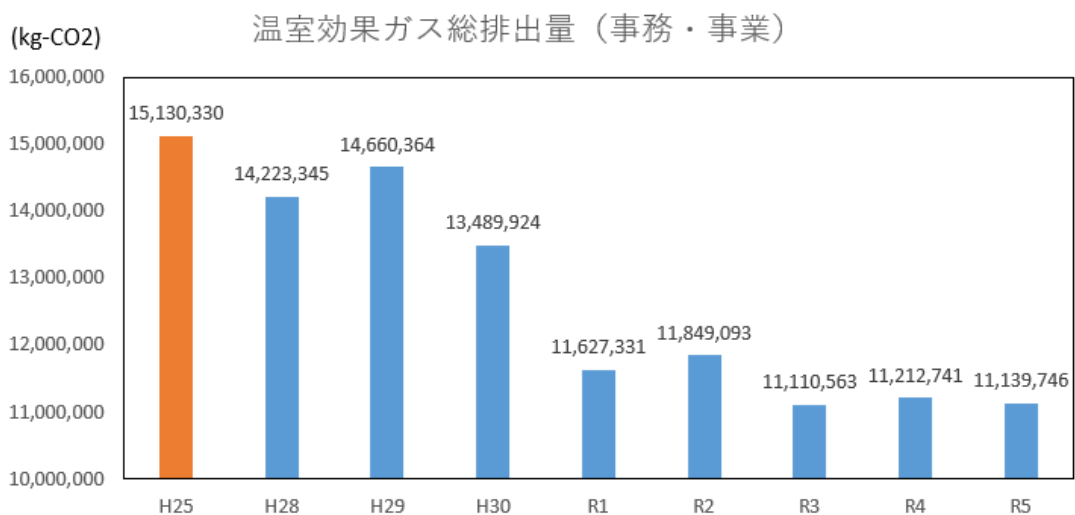
- 平成20年3月 坂井市地球温暖化防止実行計画(事務事業編)策定
 - 令和6年3月 坂井市脱炭素ロードマップ(暫定版区域施策編)策定
 - 令和6年4月 坂井市地球温暖化防止実行計画(事務事業編)改定
 - 令和7年1月 坂井市地球温暖化防止実行計画(事務事業編)改訂
- ※事務事業に伴う温室効果ガス削減目標の変更

2. 温室効果ガスの排出状況

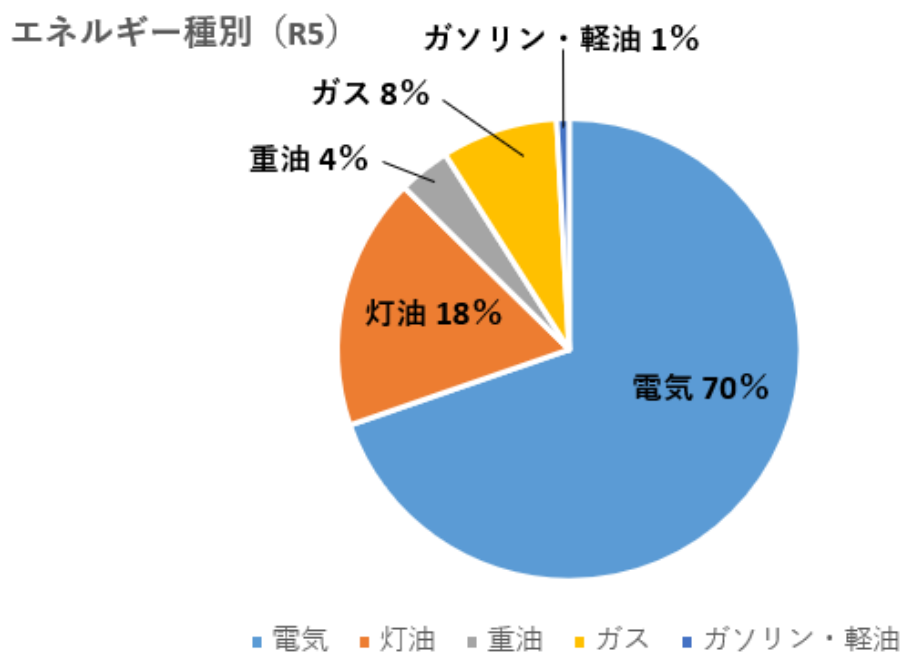
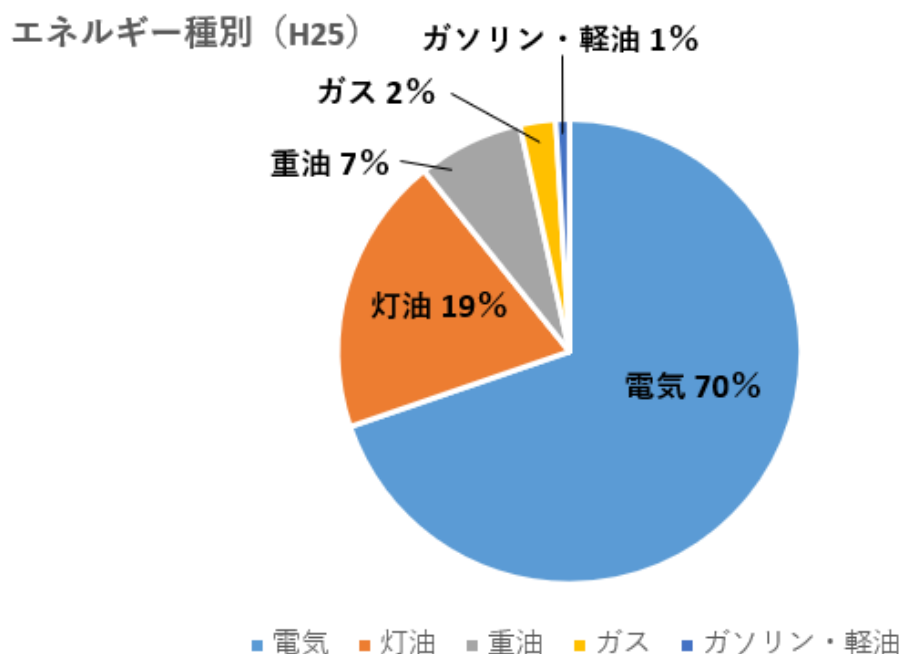
坂井市全体の「温室効果ガス総排出量」は下記のとおりです。坂井市の温室効果ガス排出量は、平成25年度（基準年度）は約114万8千t、令和2年度（最新年度）は約85万4千tで約25.6%減少しています。



坂井市の事務事業に伴う「温室効果ガス総排出量」は下記のとおりです。平成25年度（基準年度）は約1,513万kg、令和5年度（最新年度）は約1,114万kgで約26.4%減少しています。基準年度である平成25年度と比較して減少していますが、近年は横ばいとなっています。



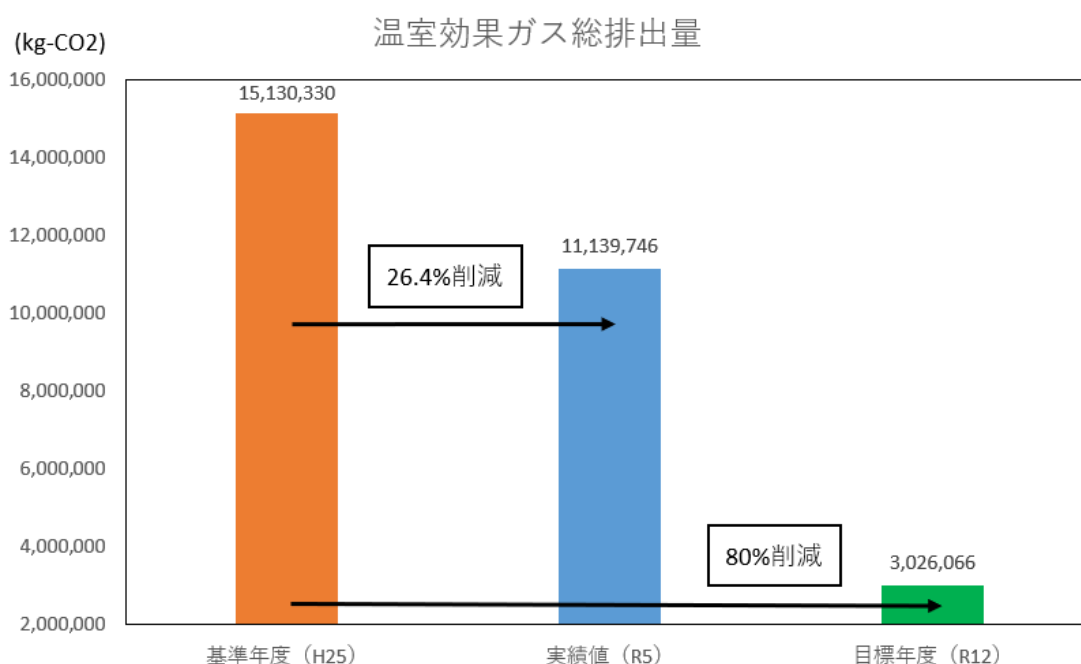
坂井市の事務事業に伴う温室効果ガスのエネルギー種別割合は、下記のとおりです。平成25年度（基準年度）と令和5年度（最新年度）ともに電気と灯油が大部分を占めており、電気が全体の約70%、灯油が約20%となっています。



3. 温室効果ガスの削減目標

坂井市の事務事業に伴う温室効果ガス総排出量については、温室効果ガス排出量を平成25年度比で80%削減することを目標として設定します。また令和12年度までに公共施設・公用施設の電力消費に伴う温室効果ガス排出量実質ゼロの実現を目指します。

項目		温室効果ガス排出量 (kg - CO2)		
		H25 (基準年度)	R5 (実績値)	R12 (目標年度)
電気		10,554,369	7,764,723	0
燃料	ガソリン	120,804	90,423	81,074
	軽油	23,106	5,155	4,622
	灯油	2,942,418	1,970,645	1,766,892
	重油	1,113,268	404,250	362,453
	ガス	376,365	904,550	811,025
合計		15,130,330	11,139,746	3,026,066
削減率 (H25 基準)		-	26.4%	80%



4. 目標達成に向けた取組

(1) 取組の基本方針

二酸化炭素の排出要因である、電気、ガソリンなどの使用量を削減するため、再生可能エネルギーの大幅導入や省エネルギーの徹底に取組ます。また、環境教育やワークショップによる内発的動機づけを実施し、自ら自発的に考え脱炭素に取り組む職員を育てます。

(2) 具体的な取組内容

① PPA 事業等による太陽光発電の設置

2030 年度までに設置可能な建築物(敷地を含む)の 50%以上に PPA 事業を柱として太陽光発電設備を設置することを目指します

② 新築及び改築、大規模改修施設の ZEB 化 (ZEB Ready 等を含む)

新築または改築事業については、可能な限り ZEB 化を実現することを目指します。

③ 公用車の次世代自動車化、公共施設等への EV スポットの設置

公用車を積極的に次世代自動車化します。また、再生可能エネルギーを導入した施設に再生可能エネルギーを活用した EV 充電スポットを設置します。

④ 空調・照明等の設備について

空調設備については、老朽化したものを中心に、省エネルギー性能の高い設備への転換や導入を進めます。照明設備については 2027 年度までに白熱灯や蛍光灯を 100%LED 照明に切り替えます。

⑤ 再生可能エネルギー電力調達の推進

電力消費に伴う CO2 排出を実質ゼロにするため、2030 年度までに調達する電力を 100%再生可能エネルギー由来とします。また電力の地産地消を図るため、卒 FIT 等による再生可能エネルギー由来電力の調達を進めます

⑥ エコオフィス活動について

クールビズやウォームビズ、節電、公共交通機関や自転車利用、リモート会議の実施、ペーパーレス化を含めたごみ削減など、環境負荷の低減に寄与する製品・サービスを率先して調達し、職員一人一人が取り組めるエコオフィス活動を積極的に推進します。

⑦ 職員へのゼロカーボンに向けた内発的動機付けの実施

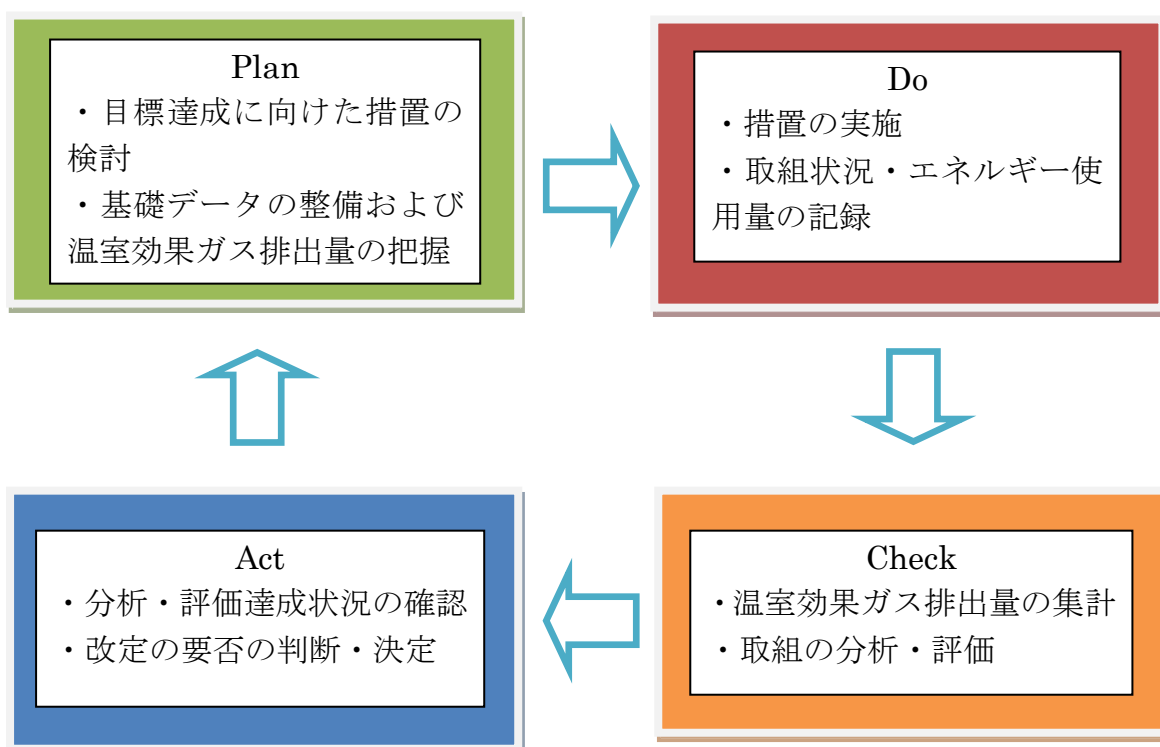
「内発的動機」とは、自らの興味・関心・意欲など内面から沸き起こる動機のことです。市職員を対象とした脱炭素に関する勉強会やワークショップを実施し、脱炭素を自らの課題として捉え、何ができるか・どのようなことをするべきか考えられる人材にします。

5. 計画の推進体制

(1) 推進体制・実施状況の点検

2050年度までのゼロカーボン達成に向けて市長を本部長とした「坂井市ゼロカーボン推進本部」を今年度設置し全庁体制でゼロカーボンに取り組めます。また事務事業編の達成・進捗状況については所管課により構成する「環境基本計画庁内推進会議」において全庁的な推進調整を図り、年に1回の点検・評価を行います。

(2) PDCAの実施



【資料】坂井市の事務事業に伴うエネルギー使用量

平成25年度

項 目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	15,919,108	kwh		0.663 (kg - CO2/kwh)	10,554,369
燃料使用量	ガソリン	52,071	ℓ	2.32 (kg - CO2/ℓ)	120,804
	軽油	8,956	ℓ	2.58 (kg - CO2/ℓ)	23,106
	灯油	1,181,694	ℓ	2.49 (kg - CO2/ℓ)	2,942,418
	重油	410,800	ℓ	2.71 (kg - CO2/ℓ)	1,113,268
	ガス	125454.9	kg	3 (kg - CO2/kg)	376,365
合 計					15,130,330

平成28年度

項 目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	16,008,221	kwh		0.627 (kg - CO2/kwh)	10,037,155
燃料使用量	ガソリン	49970.16	ℓ	2.32 (kg - CO2/ℓ)	115,931
	軽油	7,517	ℓ	2.58 (kg - CO2/ℓ)	19,393
	灯油	1,063,664	ℓ	2.49 (kg - CO2/ℓ)	2,648,523
	重油	281,900	ℓ	2.71 (kg - CO2/ℓ)	763,949
	ガス	212798.1	kg	3 (kg - CO2/kg)	638,394
合 計					14,223,345

平成29年度

項目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	16,426,790	kwh		0.64 (kg - CO2/kwh)	10,513,146
燃料使用量	ガソリン	52085.17	ℓ	2.32 (kg - CO2/ℓ)	120,838
	軽油	5,374	ℓ	2.58 (kg - CO2/ℓ)	13,865
	灯油	1,076,186	ℓ	2.49 (kg - CO2/ℓ)	2,679,703
	重油	286,420	ℓ	2.71 (kg - CO2/ℓ)	776,198
	ガス	185538.2	kg	3 (kg - CO2/kg)	556,615
合 計					14,660,364

平成30年度

項目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	16,037,023	kwh		0.593 (kg - CO2/kwh)	9,509,955
燃料使用量	ガソリン	52395.99	ℓ	2.32 (kg - CO2/ℓ)	121,559
	軽油	3,627	ℓ	2.58 (kg - CO2/ℓ)	9,358
	灯油	1,027,781	ℓ	2.49 (kg - CO2/ℓ)	2,559,175
	重油	278,500	ℓ	2.71 (kg - CO2/ℓ)	754,735
	ガス	178381.0	kg	3 (kg - CO2/kg)	535,143
合 計					13,489,924

令和元年度

項目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	14,819,647	kwh		0.542 (kg - CO2/kwh)	8,032,249
燃料使用量	ガソリン	48168.33	ℓ	2.32 (kg - CO2/ℓ)	111,751
	軽油	2,223	ℓ	2.58 (kg - CO2/ℓ)	5,736
	灯油	956,472	ℓ	2.49 (kg - CO2/ℓ)	2,381,615
	重油	196,700	ℓ	2.71 (kg - CO2/ℓ)	533,057
	ガス	187641.0	kg	3 (kg - CO2/kg)	562,923
合 計					11,627,331

令和2年度

項目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	15,503,386	kwh		0.51 (kg - CO2/kwh)	7,906,727
燃料使用量	ガソリン	41335.29	ℓ	2.32 (kg - CO2/ℓ)	95,898
	軽油	1,588	ℓ	2.58 (kg - CO2/ℓ)	4,097
	灯油	1,010,615	ℓ	2.49 (kg - CO2/ℓ)	2,516,431
	重油	185,500	ℓ	2.71 (kg - CO2/ℓ)	502,705
	ガス	274411.6	kg	3 (kg - CO2/kg)	823,235
合 計					11,849,093

令和3年度

項目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	15,768,597	kwh		0.469 (kg - CO2/kwh)	7,395,472
燃料使用量	ガソリン	39220.86	ℓ	2.32 (kg - CO2/ℓ)	90,992
	軽油	1,614	ℓ	2.58 (kg - CO2/ℓ)	4,165
	灯油	904,805	ℓ	2.49 (kg - CO2/ℓ)	2,252,964
	重油	190,500	ℓ	2.71 (kg - CO2/ℓ)	516,255
	ガス	283571.4	kg	3 (kg - CO2/kg)	850,714
合 計					11,110,563

令和4年度

項目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	16,120,671	kwh		0.48 (kg - CO2/kwh)	7,737,922
燃料使用量	ガソリン	39694.06	ℓ	2.32 (kg - CO2/ℓ)	92,090
	軽油	1,653	ℓ	2.58 (kg - CO2/ℓ)	4,265
	灯油	853,846	ℓ	2.49 (kg - CO2/ℓ)	2,126,077
	重油	136,500	ℓ	2.71 (kg - CO2/ℓ)	369,915
	ガス	294157.4	kg	3 (kg - CO2/kg)	882,472
合 計					11,212,741

令和5年度

項目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	15,943,990	kwh		0.487 (kg - CO2/kwh)	7,764,723
燃料使用量	ガソリン	39,486.16	ℓ	2.29 (kg - CO2/ℓ)	90,423
	軽油	1,967	ℓ	2.62 (kg - CO2/ℓ)	5,155
	灯油	788,258	ℓ	2.5 (kg - CO2/ℓ)	1,970,645
	重油	147,000	ℓ	2.75 (kg - CO2/ℓ)	404,250
	ガス	302,525.1	kg	2.99 (kg - CO2/kg)	904,550
合 計					11,139,746

令和12年度(目標年度)

項目	年間使用量		単位発熱量	炭素排出係数	二酸化炭素換算排出量 (kg - CO2)
	量	単位			
電気使用量	0	kwh		0.487 (kg - CO2/kwh)	0
燃料使用量	ガソリン	35,403.49	ℓ	2.29 (kg - CO2/ℓ)	81,074
	軽油	1,764	ℓ	2.62 (kg - CO2/ℓ)	4,622
	灯油	706,757	ℓ	2.5 (kg - CO2/ℓ)	1,766,892
	重油	131,801	ℓ	2.75 (kg - CO2/ℓ)	362,453
	ガス	271,245.8	kg	2.99 (kg - CO2/kg)	811,025
合 計					3,026,066

※炭素排出係数はR5を参考